

申請に対する処分の審査基準・標準処理期間

許認可等の内容		児童扶養手当の受給資格認定
根拠法令及び条項		児童扶養手当法第6条第1項
所管部課係名		こども未来部こども支援課こども給付係
審査基準	関係条項	
	基準 (未設定の場合はその理由)	<p>児童扶養手当の支給要件に該当する者は、手当の支給を受けようとするときは、その受給資格及び手当の額について、都道府県知事等の認定を受けなければならない。</p> <p>支給要件</p> <p>下記のいずれかに該当する18歳に達した日の属する年度の3月末日までの児童（一定の障がいのある児童は20歳未満）を養育している母親、父親又は養育者が対象となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 父母が婚姻を解消した児童（離婚、事実婚の解消など） ・ 父又は母が死亡した児童 ・ 父又は母に一定以上の障がいがある児童 ・ 父又は母に1年以上遺棄されている児童 ・ 父又は母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童 ・ 父又は母が法律により1年以上拘禁されている児童 ・ 父又は母の生死が明らかでない児童 ・ 母が婚姻によらないで懐胎した児童
	参考事項	
	設定等年月日	平成27年4月1日設定（平成 年 月 日最終変更）
標準処理期間	標準処理期間 (未設定の場合はその理由)	約2か月
	設定等年月日	平成27年4月1日設定（平成 年 月 日最終変更）